出勤遅延セシ雲及ビ之ニ対シテハ係利道路ニ佇立セシメ又電
切腹スルノ住所ヲ付問スルモ之ニ対シテハ発見次第検挙シテ首謀者
検挙ト認メ以テ之ニ対シテハ最モ注意ヲ払ヒ以テ一面
分子取締リ以テ途中ノ危険ヘ皆無ナルヲ確保シ以テ昼
両勤務ノ外保付職員ヲシテ持掛リ二十三日夕刻ヨリ二十四日午
五時ノ休業ヲ利用セシメ無届欠勤者全部ノ住所ヲ訪問
出勤方ノ勧誘ヲ為サシメタリ
罷業勝ニ中大部分ハ二十六日争議ニ随テ上大ナル影響ヲ来
シ居ル於テ極力二十六日迄ニ出勤セサル時ハ解雇スルノ通
知ヲ接ヒ者ニ対シテハ二十六日迄ニ出勤ノ勧誘ニ努メタリ
又此者ニ於テ之ヲ検定シ付シテ此ノ時ヲ決定セシメ且ツ之ニ上記ノ如ク
争議中ニ出勤ヲ為シテ職員ニ之ヲ告ゲタリ
之争議中ノ休職者ニ対スル処置

争議中ノ状況上記ノ如クナルヤ係員当局ニ於テハ二十四
日夜以来当局ノ連絡ヲ取リ秘密裡ニ協議ノ結果事ノ
重大ヲ認メ係員ヲ其ノ都度督励シテ見込ナキハ之ヲ解雇スル旨
同会社ヨリ通告シ之ヲ取扱フニ多少ノ犠牲者ヲ出サザルヘカラザルモ
此上ノ犠牲者ヲ出スベカラザル情ニ於テハ止ムヲ得ザル場合アラバ此際採リ
居ラシテ罷業ヲ中止シ第二段ノ方法ヲ講ズルニ如カズトナシ二十五日午
後七時ヨリ約二時間ニ亘リ争議大会ヲ開催シ各従業員ニ伝
二十名位ニ対シ争議中ノ状況ヲ詳述シ且ツ休職ノ善後
策ニ止ムナキニ到リシ事情ヲ詳述シ且ツ今後ノ方針ヲ定メ解雇
者ハ之ヲ救済スルノ外ニ於テ活動シ其ノ他ノ同志ト共ニ大会ヲ開キ
呼応シ要求ヲ貫徹シ協力スベキトノ決議ヲナシテ力説シ被
解雇者ノ救済ニ付キ宣言書ヲ朗読シ之ヲ発表スルト共ニ二十
六日朝ヨリ一斉ニ入場スベキ旨各所ニ通知シタリ

財團法人 協調會
法人 協調會